

## 『地域研究のためのフィールド活用型現地語教育』

### 平成 24 年度派遣報告書

—インドネシア・ハサヌディン大学, インドネシア語, 派遣期間(H24. 8. 6–  
H. 24. 10. 15)—

平成 24 年入学  
大学院アジア・アフリカ地域研究研究科  
博士課程 1 年生  
西島薫

#### 研究テーマについて(～600 字)

オーストロネシア語族に属する社会において、植物メタファーと根の概念は人々が社会関係を概念化するさいに広く用いられる。私の研究が対象とするイバン人は、インドネシア・西カリマンタン州及び、マレーシア・サラワク州に居住するオーストロネシア語族の民族である。イバンでは、植物メタファーは特に儀礼において顕在化する。植物メタファーは、呪術師(manang)の唱えるプリアン(pelian)と呼ばれるチャントの中で繰り返し用いられ、様々な社会レベルにおける統合を象徴する。イバンについての従来の研究ではイバン社会は平等主義的な社会であると言われてきた。しかしながら、近年の研究ではイバン社会には根(pun)と呼ばれる者が一定の影響力を持っていることが明らかになってきた。根の概念は植物メタファーだけでなく、祖先崇拜や土着宗教とも関係している。本研究では、イバン社会において人々がどのように植物メタファーおよび根(pun)の概念を通じて社会構造を概念化しているのかについて明らかにする。同時に、他のボルネオ島に居住する他の民族との比較考察を通じて、他民族の社会における植物メタファーと根の概念についても考察したい。本研究は、主にボルネオ島における民族誌を基礎にして行う。また、インドネシアの地方政治の中でイバンの伝統的社会構造がどのように機能しているかについても考察したいと考えている。

#### 研修言語の概要(～200 字)

インドネシア語は、インドネシア共和国の国語である。オーストロネシア語族に属する。インドネシア政府は、マラッカ海峡一帯で使用されていたムラユ語を、1945 年憲法によって国語に指定した。大多数のインドネシア国民は学校教育を通じてインドネシア語を習得する。そのため、大多数のインドネシア国民にとって、それぞれの地方語が母語であり、インドネシア語は第 2 言語の位置を占める。

#### 研修内容について(～400 字)

私がインドネシアに到着した 8 月はラマダーンの期間中であり、大学は休講期間であった。その上、キャンパスや町中でも人出が少なくインドネシア語を学習する機会を作るのに苦労した。そのため、ハサヌディン大学に設置してある京都大学のフィールドステーションにおいて、現地スタッフに依頼し、必要に応じてインドネシア語を教えてもらった。また、ハサヌディン大学でのインドネシア語の研修とは別に、近くにあるマッカッサル国立大学のインドネシア語のコースを受講した。内容はテキストの読解を中心に行った。マッカッサル国立大学では、1 ヶ月間で 10 回の授業を受講した。

## 研修中に印象に残った体験や経験（～400字）

西カリマンタン州のロングハウスに行くことを計画していた。西カリマンタン州には知り合いがない。そのため、現地でロングハウスを紹介してくれる人を探そうかと考えていた。そのことを、マカッサルのフィールドステーションでインドネシア人の友人に話したところ、西カリマンタン州にいる友人を紹介してくれた。さらに西カリマンタン州に到着後は、さらにその友人が他の人を紹介してくれ、その人がまた別の人を紹介してくれと、どんどんと人のネットワークをたどっていき、一週間もたたないうちに、マカッサルから約1000km以上は離れているカリマンタン島の奥地にあるロングハウスにたどり着くことができた。インドネシア人の広範なネットワークをたどって行けば、インドネシア中どこへでも行けるように感じた。

## 課題達成度と反省点（～400字）

私は既に2年間インドネシア語の教育を受けているため、基礎的な文法と語彙は既に身につけていた。しかし、インドネシア語の運用の経験が不足していた。そのため、約2ヶ月間のITP研修期間における目標はインドネシア語を実際に運用する中で、フィールドワークや発表に必要なインドネシア語の能力を身につけることであった。8月には日常生活には苦勞しない程度にまでインドネシア語が上達した。9月に西カリマンタン州のイバンのロングハウスに滞在した際には基本的な情報を入手出来るだけのインドネシア語が身につけていることを実感した。しかし、フィールドワークを行うためには、より一層のインドネシア語能力の向上が必要である。反省点としては、専門的な語彙を使用する機会を十分得られなかったことである。インドネシア滞在中は、出来るだけハサヌディン大学の友人と過ごすように心がけたが、専門的な語彙を使用する会話の機会を十分に作れなかった。



写真 1:授業風景



写真 2:ハサヌディン大学



写真 3: 西カリマンタン州のロングハウス